

- 問1 幕府が財政難を解消するために、小判の金の含有量を減らして利益を得た「元禄の貨幣改鑄」が行われた年はいつ？
- 問2 江戸幕府が大名を統制するために定めた法律を何という？
- 問3 江戸時代、株仲間などが営業の対価として幕府に上納した税金のことを何という？
- 問4 江戸時代に朝鮮から派遣された使節の来日に際し、仲立ちを行って外交を支えた藩を何という？
- 問5 『富嶽三十六景』を描いた、江戸時代を代表する浮世絵師は誰？
- 問6 江戸時代、海上交通網の整備により物資が活発に流通し、「天下の台所」と呼ばれて経済の中心地として栄えた都市を何という？
- 問7 江戸時代、日本から銅などを輸出する唯一の貿易港として利用された場所はどこ？
- 問8 1669年、松前藩による不当な交易や支配に反対して、大規模な蜂起を指導した人物は誰？
- 問9 江戸時代に、食べるためではなく、売ることを目的として栽培された綿や茶などの作物を総称して何という？
- 問10 江戸時代、全国の物資が集まり、商業や流通の中心地となった大坂のことを何という？
- 問11 1600年の関ヶ原の戦いに勝利し、1603年に江戸幕府を開いた人物は誰？
- 問12 松平定信が老中に就任する前、財政再建を目指して商業重視の政治を行った人物は誰？
- 問13 幕府が外国船への対応を改め、やがて開国へと向かうきっかけとなった、1837年に起きた事件を何という？
- 問14 仏教や儒教などの外来思想の影響を受ける前の、日本固有の精神を究明する学問を何という？
- 問15 江戸時代、農村などで農家が副業として自分の家で行った小規模な工業生産のことを何という？
- 問16 江戸幕府が、キリスト教の禁止や貿易の制限を目的に、長崎以外の出入りを厳しく制限した外交政策を何という？
- 問17 江戸時代に幕府から営業の独占権を認められた商人組合のことを何という？
- 問18 元禄文化が花開いた当時の将軍で、文治政治をすすめた人物は誰？
- 問19 18世紀後半から19世紀初めにかけて、文化の中心地として化政文化が栄えた場所はどこ？
- 問20 江戸時代に流通した、貴金属の含有量によって価値が決まる貨幣を何という？
- 問21 アイヌ民族が居住する地として知られ、明治時代に改称された現在の日本の地域を何という？